



校報 徳田っ子

平成 29 年 6 月 13 日 (火)

第 6 号

矢巾町立徳田小学校



縦割り班活動がスタート



始めに中村先生から説明を受けました

6 月に入り、教科学習の充実を図るとともに、遠足や野外活動、修学旅行など、学年毎の活動の取り組みが行われています。そんな中で、本校で力を入れている活動の一つである縦割り班活動もスタートしました。

縦割り班活動は、異年齢での活動を通して、好ましい人間関係を築くとともに、多様な人間関係能力の基礎を養い児童の社会性を育成することをねらいとしています。6 月 1 日に最初の顔合わせを行い、翌週の 5 日から清掃活動を始めました。最初はぎこちない雰囲気でしたが、手本を見せようと張り切る高学年や、道具の使い方などを教わりながら上級生を真似て一生懸命掃除している低学年の姿など、微笑ましい光景が見られています。

今後は、清掃活動に加え、児童会主催の全体遊びと年間 10 回程度の班毎の遊びを予定しています。



自己紹介で少しずつ打ち解けてきました



ほうきの向きが反対なのはご愛嬌!?



徳田っ子は働き者です!

家庭学習強化週間



6 月 19 日 (月) から 25 日 (日) までの 7 日間、家庭学習強化週間の取り組みを行います。

学年目標以上の学習時間確保とテレビやゲームの時間をいつもより減らし、家庭学習や読書に取り組む時間を増やすことがねらいです。

取組方法が学年によって以下のように異なりますのでご注意ください。

- 1・2年…カードに家庭学習時間を家庭で記入して毎日提出
- 3・4年…カードに家庭学習時間とメディア(テレビやゲーム)の時間を記入して毎日提出
- 5・6年…カードを学校に置いておき、朝に昨日分の家庭学習時間とメディアの時間を記入して毎日提出

詳しくは、後日「家庭学習強化週間のお知らせ」を配付します。カードのサイン欄への記入、励ましとがんばりを認める声かけをお願いします。

よい学習は、よい環境から

～あるスクールカウンセラーさんの話～

学習に集中できる環境づくりについては、いろいろなアンケート結果や研究がありますが、共通している点の一つは以下ようになります。

机の周りや部屋がきれいで、余計なものが目に付かない。つくえの

一見、関係がなさそうなことですが、経験的に皆さんも分かることだと思います。目の前に楽しいテレビ番組があれば、勉強に集中できるはずがありません。やっても記憶に残っていなかったりします。集中力がないのではなく、集中力が出る環境ではない、という発想も必要です。まずは少しでも勉強に取り組むやすい環境づくりのお手伝いから始めることをおすすめします。